

2022年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第1戦
第14回 菜の花飯山ラウンド 大会要項

ver.20220402/黄色の部分追加変更あり

主催	日本学生自転車競技連盟							
主管	菜の花飯山サイクルレース実行委員会							
協力	長野県自転車競技連盟							
後援	飯山市	飯山市教育委員会	特非)飯山市スポーツ協会	一社)信州いいやま観光局	戸狩観光協会			
協賛	井上ゴム工業株式会社	FULLMARKS	POC	BRIDGESTONE Cycle	SOTO	KODA	株式会社日直商会	戸狩観光協会
	戸狩温泉スキー場(株)		神仏の鷲森	アートいっぽ	TRKWorks			(順不同・予定含む)

【大会日程】 ※参加人数に応じて、クラス組数を変更することがある。それに伴い時程も変更することがある。

2022年4月28日(木) チーム監督/代表者・感染対策チーム責任者 Zoom 会議 20時より

2022年4月30日(土)

10:00~10:30 選手受付(全クラスの2日間分受付)

11:00 交通規制開始

11:25 クラス3A組 ポイントレース方式 20分+5周回

12:00~12:30 昼食

12:30 クラス3B組 ポイントレース方式 20分+5周回

13:05 クラス3C組 ポイントレース方式 20分+5周回

13:40 クラス3D組 ポイントレース方式 20分+5周回

14:15 クラス2A組 ポイントレース方式 30分+5周回

15:00 クラス2B組 ポイントレース方式 30分+5周回

15:45 クラス1+女子 ポイントレース方式 45分+5周回
(女子はロードレース方式 30分+5周回)

16:40 交通規制解除

16:45~ ゴール地点近傍にて各クラス上位3選手表彰、第1日目 RCS リーダー表彰

2022年5月1日(日)

08:00~08:15 クラス2、クラス3、女子受付(当日分のみ受付)

08:15 交通規制開始

08:30 クラス3A組 ロードレース方式 25分+5周回

09:10 クラス3B組 ロードレース方式 25分+5周回

09:50 クラス3C組 ロードレース方式 25分+5周回

10:30 クラス3D組 ロードレース方式 25分+5周回

11:10 クラス2A組 ロードレース方式 35分+5周回

準備整い次第、ゴール地点近傍にて上位3選手表彰

12:00~12:30 昼食

12:00~12:15 クラス1受付(当日分のみ受付)

12:30 クラス2B組 ロードレース方式 35分+5周回

13:20 クラス1+女子 ロードレース方式 50分+5周回(女子は35分+5周回)

14:30 交通規制解除

14:30 ゴール地点近傍にて上位3選手、第2日目 RCS リーダー表彰、飯山ラウンド総合表彰

【会場】 1日目 長野県飯山市 長峰スポーツ公園 針湖池外周道路 1周回1.15km 標高差2m

2日目 長野県飯山市 長峰スポーツ公園 針湖池外周道路 1周回1.15km 標高差2m

【大会主旨】 本大会は、当該年度日本学生自転車競技連盟に登録した学生選手その他、社会人、及びジュニア選手によるクリテリウム競技の優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と開催地域におけるサイクルスポーツの振興に寄与することを目的とする。

【競技種目】 1日目 クリテリウム(ポイントレース形式) ※クラス分け・出走時間の修正に注意のこと。

2日目 クリテリウム(ロードレース形式) ※クラス2・3は組分けの変更にご注意のこと。

【参加資格】

1. 当該年度に有効な(公財)日本自転車競技連盟の登録競技者、または、UCI加盟国内連盟競技者ライセンス保持者で、本連盟感染防止ガイドラインを順守することを約し、本連盟が参加を認めたもの。

2. 別途本連盟より発表の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」を順守し、その遂行に協力し、審判・感染対策委員及び総務委員の指示に従うことを参加条件とする。当連盟ガイドラインを順守せずその遂行に協力を拒む場合、および当日の体調が新型コロナ罹患を疑われる場合には、それが故意であるかに関わらず、大会参加・会場への入場を認めない。尚、参加申込にあたっては、本大会参加に伴って万が一発生した如何なる不利益・損害も参加者本人の責任に帰する事を承諾し、当連盟ガイドラインのみならず、所属校・居住地行政などの指針を熟慮のうえ参加可否を判断すること。

3. 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ対象は、日本学生自転車競技連盟加盟校の登録選手とする。

クラス1 40名 学連登録選手

クラス1

クラブチーム

実業団クラスタPまたはE1の選手、同相当と主催者が認める者

クラス2 80名 学連登録選手

クラス2

クラブチーム

実業団クラスタE2の選手、同相当と主催者が認める者

高校生で全国大会で入賞経験のある選手
クラス3 120名 学連登記選手 クラス3
クラブチーム 実業団Eクラス3の選手、同相当と主催者が認める者
高校生でクラス2該当者以外の選手
女子 40名 JCF 登録女子競技者

- また、試合に参加するにあたって本大会参加選手並びにチームスタッフについては、前項2.の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿った感染防止対策として本連盟HP上の以下アドレスに掲載してある「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」を順守、実行することを参加条件とする。順守事項が守られていない場合には本大会への参加を認めない。
「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」<https://jicf.info/covid-19-pandemic-events-protocols/>
尚、本通知の他に、大会ごとに必要な事項を取りまとめた感染防止対策に関するコミュニケを別途発表する場合もあるので、注意すること。
- さらに本大会の参加各校については、エントリー選手数（男女合計）に応じて、以下の通り役員を供出することを参加条件とする。エントリー8～13名で1名、14～20名で2名、21名以上は3名とする。供出役員に審判ライセンスの有無は問わない。但し、供出役員は本大会参加選手並びにチームスタッフと同様に「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」を順守、実行することを参加条件とする。なお、供出役員については1名につき3000円までのPCR検査費用もしくは抗原検査の費用を実費で補助し、昼食を支給する（但し、交通費・宿泊費及び日当の支給は行わない）。また、供出役員の氏名、性別、学年又は年齢および有資格（審判・チームアテンダント）のライセンス番号をエントリー用紙に必ず記入すること。
- エントリー用紙に記入した供出役員名を変更する場合は、大会開催3日前の22時まで事務局長宛に変更後のエントリー用紙をメールで送ること。尚、変更後の者についても前項4.の「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」を順守することを条件とする。また、当日エントリー選手数が減少した場合でも、立哨役員名および供出役員の人数は減らすことはできない。また、立哨役員名および供出役員が当日の急な発熱等、体調不良により参加不可能な場合には、代替りの者を出すこと。代替りの者を出せない場合には、該当する大学・チームに対して、1名の不足につき10000円のペナルティを科すことを原則とする。但し、新型コロナ感染の陽性者が出たことで、一部もしくはすべての出場者が欠場するなどの場合は、至急事務局まで連絡すること。立哨役員についての対応を協議した上で改めて指示する。詳細については別途発表するコミュニケを参照すること。

【参加申込】

- 参加を希望する選手は学校、チーム単位で所定の様式にて4月11日（月）までに日本学生自転車競技連盟宛に申し込むこと。参加費は、学連登記選手1名につき2日間7,000円とし、それ以外の競技者は1名につき、2日間10,000円とする。2日間とも出場しない（どちらか1日のみの）場合も同額とする。また、すべての選手に戸狩観光協会による指定宿舎利用を参加の条件とする（申込書は別添のとおり）。不都合がある場合および、戸狩観光協会からの回答がなく宿泊場所が確定しない場合は、少なくとも大会開催10日前までに必ず本連盟事務局までメール等によりその旨連絡すること。連絡がなく、指定宿舎の利用がない場合はエントリーを取り消す場合がある。但し、指定宿舎利用での宿泊をしない場合は、その旨、事前に学生自転車競技連盟事務局に問い合わせ・申告し、必ず了解を得ること。同時に大会開催協力金として1名につき3,000円を参加料に加えて下記口座へ振り込むこと。なお、競技者登録住所が長野県内もしくは新潟県上越地域内、大会会場近住（大会会場より50km以内）の者についてはこの限りではない。
- エントリー専用電子メールアドレス（jicf.rcs.entry@gmail.com）への到着をもって正式エントリーの受領とするが、同一の内容を郵送もしくはファクシミリにて大会事務局宛期限内に送付すること。締め切り後、受付完了者リストを本連盟webサイトに発表するので、各自受付済みであることを確認のこと。
- 参加料の送金は下記銀行口座振込とする。送金名義人については振込元、大会コード「0430」を頭に付け、学校、チーム名が分かるように記入すること。
長野県労働金庫 諏訪湖支店 普通口座：9683738 口座名：日本学生自転車競技連盟
- 一旦納入した参加料は理由のいかんに関わらず返却しない。但し、新型コロナ関連の影響で本大会の開催を当連盟が中止した場合には、大会開催に要した経費を差し引いた金額を銀行振込で返金する。返金用の銀行口座をエントリー用紙に記入すること。また、上記の参加資格にあるように当日の体調不良や新型コロナ対策の履行を妨げることにより参加不可の判断を下された場合には参加料は返却しない。
- 本申込み手続きを以って本要項記載の誓約書に同意したものとみなす。
- また、大会当日受付でのライセンスチェックを行わないので、選手全員の一名分ずつのライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙と一緒に上記アドレスへ送ること。尚、エントリー用紙のデータが重くなるので、ライセンス画像データはエントリー用紙内に挿入する事を禁ずる、別ファイルにして送ること。ライセンスが申請中の場合は、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。
- 尚、本大会における選手の欠場については、理由を問わず（怪我等の正当事由がない場合でも）ペナルティを課さないこととする。ただし、必ず事前に事務局（jicf@remus.dti.ne.jp）まで電子メールで欠場の連絡をすること。また、当日の急な発熱等、体調不良により欠場する場合は、学連携帯090-2207-2369へ受付開始までに必ず連絡をし、事務局までその旨メールをすること。なお、欠場の場合には参加料は返却しない。

【会場入場】

- 本大会に来場する全ての選手、チームスタッフ、大会役員、メディア関係者、その他の関係者は前述の参加資格4.にあるように、本連盟のHP上に掲載してある「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」を順守、実行することを入場の条件とする。尚、本大会における観客を含む来場者に対する規制の詳細については、別途発表するコミュニケを参照すること。
- チームスタッフについては会場への入場者数を抑えてなるべく三密状態を避けるため、選手以外の方がスタッフとなる場合には、選手数+1名を上限（選手1名ならば、2名まで）として会場への入場を許可する。尚、監督

とコーチはスタッフの合計人数に含まれる。但し、参加資格 5. の供出役員についてはチームスタッフの合計人数に含まない。また、チームスタッフの選手以外の方の全員の氏名をエントリー用紙内に記入すること。氏名の記入がない場合には、会場への入場を許可しない。

3. エントリー用紙に記入した来場予定のチームスタッフの氏名を変更する場合は、大会開催 3 日前の 22 時までに当連盟事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降のスタッフの変更・追加は認めない。尚、変更後のスタッフについても前述の参加資格 4. の「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」を順守することを変更の条件とする。
4. メディア関係者は、来場する場合、当連盟HPより取材申請書と体調管理シートを入手し、大会開催 3 日前の 22 時までに取材申請書をメールで事務局宛て提出ください。また、選手の参加資格 2. にありますように当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って、必要な情報に関する書類の提出などにご協力いただくことを原則とします。なお、メディア関係者についても前述の参加資格 4. の「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」を順守することを来場の条件とします。もし、順守事項が守られていない場合には競技場内への入場をお断り申し上げます。選手及び競技役員の方の安全のためご理解ください。

【選手受付】

1. ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行わない。別途コミュニケ発表の受付場所（長峰スポーツ公園駐車場内）にてゼッケンとプレートを受け取る。この時点で、招集の代わりとするので欠場する場合は該当する選手の氏名を大会受付まで申し出ること。
2. 本大会は出走前の出走サインは行わない。また、参加選手は自転車・ヘルメットを持参して出走 15 分前までにバイク・インスペクションをセルフチェックで行うこと。但し、選手はマスクを着用し、決められた間隔をあけて順番を待つこと。自転車器材については選手本人が取り扱うものとし、審判は自転車器材等には触らないことを基本とする。詳細は別途発表するコミュニケにて確認すること。レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行うことがある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格となる場合がある。
3. 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。

【賞典】

1. クリテリウムについては時程表に従いゴール地点近傍において各クラス各組上位 3 選手を表彰する。
2. 本大会の総合成績 1 位を表彰する。総合成績は、2 日間ともクラス 1 で完走した選手（本大会でクラス 1 に昇格した者は含まれない）のうち、2 日間の着順合計の少ない順で決定する。着順合計に優劣が無い場合は、2 日間のうち、より上位の順位を有する者を優位とする。上位の順位の比較でも優劣がない場合は、第 1 日目クリテリウムの得点ポイントの多い順とする。
3. 第 1 日目、第 2 日目ともクラス 3 の各グループの出走者上位 5 % 以内の者（小数点以下切上げ・完走しなかった者を除く）がクラス 2 に昇格する。同じく第 1 日目、第 2 日目ともクラス 2 の各グループの 1 位の選手はクラス 1 に昇格する。
4. RCS ランキングポイントについてはオープン選手を含めた順位で計算する。学連登記選手のみの順位での繰り上げはしない。

- 【事故処置】 1. 競技中発生した事故等につき、主催者は応急処置の準備をするが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。
2. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

【競技規則】 JCF 競技規則、大会特別規則による。

【事務局】 日本学生自転車競技連盟 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: <https://jicf.info/>
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア 408
Tel 090-2207-2369 Fax 03-6804-2329

2022 年度 RCS 第 1 戦 菜の花飯山ラウンド（クリテリウム）特別規則

第 1 条（競技）

1. 第 1 日目のクリテリウムは中間スプリントとゴールで与えられる得点を基に順位を決定する。
 - ・同得点の場合は、中間スプリント勝利数による。以上において同等の場合、ゴール着順による。
 - ・中間スプリントは競技開始後一定時間経過（クラス 3 … 10 分後、クラス 2 … 15 分後、クラス 1 … 20 分後）から 5 分間隔を目安に、上位 3 選手に 5, 3, 2 点をゴールライン通過順に与える。最終ゴールは上位 5 選手に 10, 6, 4, 2, 1 点をゴールライン通過順に与える。なお、最後の 5 周回には中間スプリントを設定しない。
 - ・少数の選手が大集団に 1 周回追いついた場合、20 点を 1 周回追い抜いた全選手に与える。
2. 第 2 日目のクリテリウムはロードレース方式とする。メイン集団から抜け出した少数の選手が大集団に追いついた場合、1 周回先行したとみなす。
3. コース上の飲食料の補給は認めない。
4. 認められた事故の場合、代車、代輪の交換はゴール地点ピットにおいて可能とする。
5. 監察員によって認められた事故の場合、最後の 5 周回を除き 1 周回のニュートラリゼーションが与えられる。ニュートラリゼーション適用直後の中間スプリントでは順位を与えられない。
6. クラス 3 については最初の一定時間は MOTO によるペーサー先導のもと、競技を行うものとする。これは競技経験の浅いクラス 3 の選手におけるレースの速度感覚の養成等、安全に走行するための指導を目的とする。

第 2 条（失格・棄権）

1. 大集団から遅れた選手はゴールライン付近にて失格を通告する。ただし、ゴール付近以外でも、コミッセルの判断で失格を言い渡すことがある。
2. 失格を通告された選手は競技を中止してコースから外れ、速やかにゼッケンを外すかジャージを裏返しにする事。

第3条（その他）

1. ユース・ジュニアのギア比の制限は翌年3月31日時点の年齢を以て適用する。レースの前後に適宜ギア比の検査を行う。
2. 第1日目及び第2日目のクラス2の各組出走者の第1位はクラス1に昇格し、第1日目の昇格者は第2日目のクラス1に出走する。また第1日目及び第2日目のクラス3各組出走者のうち、上位5%（学連登記選手のみを対象とし、小数点以下切上げ最大6名）はクラス2に昇格し、第1日目の昇格者は第2日目のクラス2に出走する。また、クラス3の各組について出走者数が異なり、5%の人数に差が出る場合は、各組の昇格者は同一とする（組間の均衡を図るため）。また欠場者が出て組間の人数バランスが著しく不均衡となった場合、組間の出走者の移動を行うことがある。
3. 第2日目はRCSポイント総合順位のリーダーは、リーダーズジャージを着用してスタートしなければならない。
4. 公道上を走行可能な装備を義務付ける。ベル、後方反射板もしくは反射テープは必須とする。

第4条（チーム監督/代表者・感染対策チーム責任者会議）

2022年4月28日（木）20時00分より、事前にリモートでチーム監督/代表者・感染対策責任者会議を行う。参加チームの監督、感染対策チーム責任者は必ず参加すること。会議アドレスはエントリー用紙記載の記入者E-mailアドレスに送付します。大会会場への移動中などにより会議を欠席する場合は、必ず会議前日の22時00分までに学連携帯090-2207-2369へ連絡をし、事務局（jicf@remus.dti.ne.jp）までその旨のメールを送り、事務局の許可を得ること。尚、無断で欠席した場合は該当する大学・チームに対して、罰金のペナルティを科す。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時確認すること。

参加申し込みの際し、以下を熟読し、申込みと同時に「内容に同意した事」とみなす

誓 約 書

日本学生自転車競技連盟 御中

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

- 1 UCI（国際自転車競技連合）・JCF（日本自転車競技連盟）規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。（UCI規則1.1.004, JCF規則第5条2.（4））
- 2 大会（競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む）における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。（JCF規則第5条2.（9）準用）
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。（UCI規則1.1.078）
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。（UCI規則1.1.079）
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。
彼は他の者の模範とならなければならない。（UCI規則1.1.080）
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。
すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。（UCI規則1.2.079）
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。
競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。（UCI規則1.2.081）
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。
競技者は開催国における法律を順守しなければならない。（UCI規則1.2.082）

FAX
0269(65)4623

又は電子メール mail: info@togarionsen.jp

◎ お申込み先：戸狩観光協会 <https://www.togarionsen.jp/> 電話0269-65-3161

申込期限：4月11日(月) 必着

2022年度 全日本学生ロードレースカップシリーズ 第1戦 菜の花飯山ラウンド

宿泊申込書

2022年4月30日(土) 宿泊

下記の内容で宿泊の申込をおこないます。

学校・チーム名			
ふ・り・が・な 宿泊代表者氏名			
住 所	〒 _____	都道 府県 _____	
TEL又は携帯	- -	FAX	- -
宿 泊 人 数	_____ 名 (男 _____ 名、 女 _____ 名)		
E-mail (すぐ連絡が つくアドレスを記入)	E-mail: _____ @ _____		
備 考			

※信濃平観光協会の宿となる場合があります。

〈回答書〉

以下、戸狩観光協会記入

宿泊施設名	
住所	〒 _____
電話	
費用総額	(宿泊@7,150 × _____ 名) + (昼食@ 相談 × _____ 名) = _____, _____ 00
宿泊代 1泊2食 @7,150 (税込) ※宿により別途入湯税150円がかかる場合がありますがご了承ください。 昼食のリクエストがある場合は、該当する宿泊先にご相談ください。	

お問合せ先：戸狩観光協会 電話0269-65-3161